



本年もよろしくお願ひいたします



冬休みが明け、学校はいよいよ最後の学期「後期後半」がスタートしました。以下、今日の冬休み明け集会で子どもたちにお話しした内容を掲載します。

全校のみなさん あけましておめでとうございます。新しい年、令和8年になりました。

冬休みが終わって今日から後期後半、それぞれの学年最後の学期のスタートです。お正月は楽しく過ごせましたか？今朝は久しぶりに校門でみなさんに挨拶をしましたが、元気な挨拶を返してくれた人が多くて嬉しかったです。

ところで、去年12月の青森東方沖地震では八戸市で震度6強を記録して、たくさんの人や建物などが被害を受けました。震度6強とは「立っていることができず、はわないと動けない」ほどの激しい揺れで、固定していない家具はほとんどが倒れ、窓ガラスや壁のタイルが割れて落ち、地震に耐える能力を耐震性と言いますが、耐震性の低い建物は崩れてしまう危険があるレベルです。そのため、まだ普段の暮らしに戻っていない人もたくさんいるそうです。今年も穏やかなお正月を迎えることができた私たちは恵まれていますね。

さて、後期後半がスタートしましたが、今日を含めて1年生から5年生は45日間、6年生は41日間学校に来て、次の学年、そして中学校に進むことになります。それぞれの学年で終えなければならない勉強と、まとめの勉強にしっかりと取り組んで修了、卒業に向かうようにしましょう。

6年生のみなさん、これから卒業生と呼ばれることも増えていき、中学進学をひかえて小学校生活で一番大切な時期になります。勉強はもちろん大事ですが、自分のことをしっかりとやることと合わせて、後輩たちへ学校生活に関わる様々なことを伝えていくこ

とも忘れずにお願いします。

最後のお話です。冬休み前11月の初めにインフルエンザが大流行しました。うがいや手洗いを忘れずに、ご飯をしっかり食べて睡眠をしっかりとるようにして、短い後期後半を休まず登校できるように心がけましょう。

それでは みなさん、後期後半を健康と安全に気を付けながら学年最後の時間を大切に過ごしていきましょう。

第28回仙北市子どもサミット～Semboku City junior未来会議～

1月8日(木)市中央公民館において市内全小・中学校から児童生徒の代表が集い、標題の行事が開催されました。本校からは6年生のH.Hさん、A.Yさん、5年生のM.Oさん、C.Fさんの4人が参加しました。

今回は各校で呼びかけた豪雨災害義援金の総額の報告と、提案から数年かかって実現することになった「仙北市わくわくスタンプラリー」の準備が行われました。協賛の電話での依頼やポスター制作など、事務的な実務を子どもたち自身が行い、なかなか有意義な経験ができました。田沢湖・西木地区では、令和9年に実施される予定です。



中学校区で協議



全体会の司会



商店等へ協賛依頼の電話を自分たちでかける体験



学校での展開を発表

Congratulations

第62回 大曲仙北児童生徒新年書き初め展（今回で終了となる事業です）

主催:大曲仙北書写教育研究会

<硬筆の部>

金賞 1年 R.Oさん、M.Kさん、K.Kさん、R.Kさん、U.Sさん
S.Tさん、N.Fさん、T.Mさん

2年 H.Iさん、R.Oさん、H.Sさん、Y.Tさん、F.Fさん
B.Mさん

銀賞 1年 S.Iさん、K.Oさん、F.Sさん、S.Sさん、R.Sさん、
Y.Sさん、T.Fさん、Y.Mさん、A.Fさん

2年 H.Iさん、A.Oさん、I.Kさん、H.Sさん、E.Fさん

<半紙の部>

金賞 4年 M.Kさん、5年 R.Tさん、6年 A.Yさん

銀賞 4年 Y.Sさん、H.Tさん、A.Fさん